

2020シーズン Jリーグクラブライセンス クラブライセンス交付第一審機関（F I B） 判定の概要

2019年9月27日 Jリーグクラブライセンス事務局

項目		No	主な内容	対象クラブ		
ライ セ ン ス	J1ライセンス交付	1	競技成績以外のJ1クラブとしての資格要件を満たしている	44クラブ ※町田、鹿児島、琉球が追加（例外適用申請）、水戸（解除条件付き）		
	J2ライセンス交付	2	競技成績以外のJ2クラブとしての資格要件を満たしている ①スタジアム入場可能数が10,000人以上15,000人未満であること、 ②トレーニング施設がJ2基準は充足しているがJ1基準は未充足であること、のいずれかに該当することによる判定 なお、J1ライセンスを交付されていないJ2クラブはJ1に昇格できないため、J1参入プレーオフへの参加資格もない	4クラブ 【秋田・長野・鳥取・讃岐】		
	不交付	3	競技成績以外のJ1・J2クラブとしての資格要件を満たしていないため、J1・J2ライセンスは交付されない	0クラブ		
判 定 B 等 級 基 準	制 裁 な し	基準充足	4	スタジアムのトイレの数および屋根のカバー率について、基準を充足している	17クラブ 【札幌・仙台・鹿児島・浦和・千葉・FC東京・東京V・川崎F・横浜FM・長野・新潟・京都・G大阪・徳島・北九州・鳥栖・大分】 ※水戸（Ksスタ）は充足 ※名古屋（豊田ス）は充足	
		制裁免除 （トイレ60%ルール）	5	スタジアムのトイレの数について基準未充足であるが、観客席の60%に対する充足率では基準を充足しているため、制裁免除（60%ルール） また、屋根のカバー率については基準を充足しており制裁対象ではない	6クラブ 【岐阜・神戸・山口・福岡・長崎・熊本】	
		制裁免除 （スタジアム新設・改修）	6	スタジアムのトイレの数、屋根のカバー率について基準未充足であり本来制裁対象だが、スタジアムの新設または大規模改修が、着工もしくは首長または事業責任者より計画が発表されているため、制裁免除	2クラブ 【町田・C大阪】	
	ス タ ジ ア ム	制 裁 あ り	制裁（トイレ不足）	7	スタジアムのトイレの数について60%ルールを適用しても基準未充足のため、以下制裁を科す ・対象スタジアム名の公表 ・トイレ洋式化の計画もしくは構想の提出【期限：2019年11月末】	0クラブ
			制裁（屋根不足）	8	スタジアムの屋根のカバー率について基準未充足のため、以下制裁を科す ・対象スタジアム名の公表 ・屋根のカバー率不足への改善策もしくは構想の提出【期限：2019年11月末】	19クラブ 【山形・栃木・群馬・大宮・柏・横浜FC・湘南・甲府・松本・富山・清水・磐田・名古屋（ハロ瑞穂）・鳥取・広島・讃岐・愛媛・鹿児島・琉球】 ※下線クラブはトイレは60%ルールにより制裁免除（11クラブ）
			制裁 （トイレ・屋根不足）	9	スタジアムの屋根のカバー率について基準未充足であり、かつトイレの数について60%ルールを適用しても基準未充足のため、以下制裁を科す ・対象スタジアム名の公表 ・スタジアム環境の抜本的な改善に向けた以下の計画および報告の提出 ① 2019年7月から2019年11月までの活動報告【期限：2019年11月末】 ② 2020年活動計画【期限：2019年11月末】 ③ 2019年12月から2020年6月までの活動報告【期限：2020年6月末】 ・活動報告および活動計画に関連し、クラブライセンス事務局が個別文書を発信する可能性あり	4クラブ 【秋田・水戸（笠松）・金沢・岡山】
	是正通達		10	債務超過、3期以上の連続赤字とならないために財務状況の是正を通達する	0クラブ	
	特 記 事 項	財務	11	Jリーグが予算進捗・編成等につき随時ヒアリングを行う	10クラブ 【秋田・水戸・群馬・横浜FC・長野・新潟・鳥取・山口・鳥栖・琉球】	
		スタジアム	12	2020シーズンJリーグ開幕前日までにスタジアムの改修工事が完了しない場合、もしくは新設のスタジアムの供用が開始されない場合には、ライセンスが取消されるか、制裁が科される可能性がある	2クラブ 【水戸（笠松）・京都】	
トレーニング施設		13	2020年1月31日までにJ1基準のトレーニング施設の供用が開始されない場合には、ライセンスが取消されるか、制裁が科される可能性がある	0クラブ		
制裁免除（トイレ60%ルール）		14	スタジアムのトイレの数について本来は基準未充足であるが、60%ルールを理由に制裁免除となっている	17クラブ 【山形・栃木・横浜FC・甲府・松本・富山・清水・名古屋（ハロ瑞穂） 岐阜・神戸・鳥取・広島・山口・讃岐・福岡・長崎・熊本】		
制裁免除 （スタジアム新設・改修）		15	来シーズン使用予定のスタジアムは本来は基準未充足であるが、スタジアムの新設または大規模改修を理由にスタジアムのトイレの数、屋根のカバー率について制裁免除となっている	2クラブ 【町田・C大阪】		
スタジアム例外規定1 （猶予期間）		16	スタジアムの改修工事が着工されており、かつ当該ライセンス申請時から4年以内に到来する最終のシーズンの開幕前日までに竣工することを約束すれば、上位ライセンスを交付する。	1クラブ 【町田】		
スタジアム例外規定2 （猶予期間）		17	「理想のスタジアム」の4要件を満たすスタジアムを、昇格決定後5年以内に到来する最終のライセンス申請時までには工事を完了することを約束すれば、上位ライセンスを交付する。なお当該昇格決定後3年以内に到来する最終のライセンス申請時までには、場所・予算・整備内容を備えた具体的なスタジアム整備計画を提出しなければならない。	2クラブ 【鹿児島・琉球】		
トレーニング施設例外規定 （猶予期間）		18	トレーニング施設を昇格決定後3年以内に到来する最終のライセンス申請時までには工事を完了し供用を開始することを約束すれば、ライセンスを交付する。	3クラブ 【町田・鹿児島・琉球】		

2020シーズン Jリーグクラブライセンス クラブライセンス交付第一審機関 (FIB) 判定

2019年9月27日 Jリーグクラブライセンス事務局

クラブ	担当班	判定		参考	特記事項等の内容・備考
		ライセンス	B等級基準 (スタジアム)	財務 (2018年度決算)	
1 北海道コンサドーレ札幌	1班	J 1	充足	2018年度赤字	
2 ベガルタ仙台	1班	J 1	充足	2018年度赤字	
3 ブラウブリッツ秋田	2班	J 2	制裁(トイレ・屋根)		トレーニング施設がJ 2基準を充足しているがJ 1基準は未充足であるため、J 2ライセンス判定 【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、ソユースタジアム 【特記事項】財務
4 モンテディオ山形	2班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除(トイレ)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、NDソフトスタジアム山形 【特記事項】制裁免除(トイレ60%ルール)
5 鹿島アントラーズ	2班	J 1	充足		
6 水戸ホーリーホック	2班	J 1	制裁(トイレ・屋根)		J 1昇格が適わないことが確定したことを解除条件とし、当該解除条件が成就した場合には、J 1クラブライセンスに代わりJ 2クラブライセンスが付与される 【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、笠松運動公園陸上競技場 【特記事項】財務、スタジアム
7 栃木SC	2班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除(トイレ)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、栃木県グリーンスタジアム 【特記事項】制裁免除(トイレ60%ルール)
8 ザスパクサツ群馬	3班	J 1	制裁(屋根)	2018年度赤字	【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、正田醤油スタジアム群馬 【特記事項】財務
9 浦和レッズ	3班	J 1	充足		
10 大宮アルディージャ	3班	J 1	制裁(屋根)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、NACK5スタジアム大宮
11 ジェフユナイテッド千葉	1班	J 1	充足		
12 柏レイソル	3班	J 1	制裁(屋根)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、三協フロンテア柏スタジアム
13 FC東京	2班	J 1	充足		
14 東京ヴェルディ	1班	J 1	充足		
15 FC町田ゼルビア	2班	J 1	制裁免除 (スタジアム改修)	2018年度赤字	【特記事項】制裁免除(スタジアム改修)、例外規定(猶予期間)
16 川崎フロンターレ	3班	J 1	充足		

2020シーズン Jリーグクラブライセンス クラブライセンス交付第一審機関 (FIB) 判定

2019年9月27日 Jリーグクラブライセンス事務局

	クラブ	担当班	判定		参考	特記事項等の内容・備考
			ライセンス	B等級基準 (スタジアム)	財務 (2018年度決算)	
17	横浜F・マリノス	2班	J 1	充足		
18	横浜FC	1班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除(トイレ)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、ニッパツ三ツ沢球技場 【特記事項】財務、制裁免除(トイレ60%ルール)
19	湘南ベルマーレ	1班	J 1	制裁(屋根)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、Shonan BMW スタジアム平塚
20	ヴァンフォーレ甲府	1班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除(トイレ)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、山梨中銀スタジアム 【特記事項】制裁免除(トイレ60%ルール)
21	松本山雅FC	3班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除(トイレ)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、サンプロ アルウィン 【特記事項】制裁免除(トイレ60%ルール)
22	AC長野パルセイロ	3班	J 2	充足	2018年度赤字	トレーニング施設がJ 2基準を充足しているがJ 1基準は未充足であるため、J 2ライセンス判定 【特記事項】財務
23	アルビレックス新潟	1班	J 1	充足	2018年度赤字 (2期連続赤字)	【特記事項】財務
24	カターレ富山	3班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除(トイレ)	2018年度赤字	【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、富山県総合運動公園陸上競技場 【特記事項】制裁免除(トイレ60%ルール)
25	ツエーゲン金沢	1班	J 1	制裁(トイレ・屋根)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、石川県西部緑地公園陸上競技場
26	清水エスパルス	2班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除(トイレ)	2018年度赤字	【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、IAIスタジアム日本平 【特記事項】制裁免除(トイレ60%ルール)
27	ジュビロ磐田	2班	J 1	制裁(屋根)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、ヤマハスタジアム(磐田)
28	名古屋グランパス	2班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除(トイレ)		【B等級基準】制裁対象となっているスタジアムは、パロマ瑞穂スタジアム 【特記事項】制裁免除(トイレ60%ルール)
29	FC岐阜	1班	J 1	制裁免除(トイレ)		【特記事項】制裁免除(トイレ60%ルール)
30	京都サンガF.C.	2班	J 1	充足		【特記事項】スタジアム
31	ガンバ大阪	1班	J 1	充足		
32	セレッソ大阪	3班	J 1	制裁免除 (スタジアム改修)		【特記事項】制裁免除(スタジアム改修)

2020シーズン Jリーグクラブライセンス クラブライセンス交付第一審機関 (FIB) 判定

2019年9月27日 Jリーグクラブライセンス事務局

クラブ	担当班	判定		参考	特記事項等の内容・備考
		ライセンス	B等級基準 (スタジアム)	財務 (2018年度決算)	
33 ヴィッセル神戸	3班	J 1	制裁免除 (トイレ)		【特記事項】 制裁免除 (トイレ60%ルール)
34 ガイナーレ鳥取	3班	J 2	制裁(屋根) 制裁免除 (トイレ)		①スタジアム入場可能数が10,000人以上15,000人未満であり、②トレーニング施設がJ 2基準を充足しているがJ 1基準は未充足であるため、J 2ライセンス判定 【B等級基準】 制裁対象となっているスタジアムは、とりぎんパードスタジアム 【特記事項】 財務、制裁免除 (トイレ60%ルール)
35 ファジアーノ岡山	3班	J 1	制裁(トイレ・屋根)		【B等級基準】 制裁対象となっているスタジアムは、シティライトスタジアム
36 サンフレッチェ広島	1班	J 1	制裁(屋根) 制裁免除 (トイレ)	2018年度赤字	【B等級基準】 制裁対象となっているスタジアムは、エディオンスタジアム広島 【特記事項】 制裁免除 (トイレ60%ルール)
37 レノファ山口FC	1班	J 1	制裁免除 (トイレ)	2018年度赤字 (2期連続赤字)	【特記事項】 財務、制裁免除 (トイレ60%ルール)
38 カマタマーレ讃岐	1班	J 2	制裁(屋根) 制裁免除 (トイレ)		トレーニング施設がJ 2基準を充足しているがJ 1基準は未充足であるため、J 2ライセンス判定 【B等級基準】 制裁対象となっているスタジアムは、Pikaraスタジアム 【特記事項】 制裁免除 (トイレ60%ルール)
39 徳島ヴォルティス	3班	J 1	充足		
40 愛媛FC	2班	J 1	制裁(屋根)		【B等級基準】 制裁対象となっているスタジアムは、ニンジニアスタジアム
41 アビスパ福岡	2班	J 1	制裁免除 (トイレ)		【特記事項】 制裁免除 (トイレ60%ルール)
42 ギラヴァンツ北九州	3班	J 1	充足	2018年度赤字	
43 サガン鳥栖	1班	J 1	充足	2018年度赤字	【特記事項】 財務
44 V・ファーレン長崎	2班	J 1	制裁免除 (トイレ)		【特記事項】 制裁免除 (トイレ60%ルール)
45 ロアッソ熊本	3班	J 1	制裁免除 (トイレ)		【特記事項】 制裁免除 (トイレ60%ルール)
46 大分トリニータ	2班	J 1	充足		
47 鹿児島ユナイテッドFC	1班	J 1	制裁 (屋根)	2018年度赤字	【B等級基準】 制裁対象となっているスタジアムは、白波スタジアム 【特記事項】 例外規定 (猶予期間)
48 FC琉球	3班	J 1	制裁(屋根)	2018年度赤字 (3期連続赤字)	【B等級基準】 制裁対象となっているスタジアムは、タピック県総合ひやごんスタジアム 【特記事項】 財務、例外規定 (猶予期間)